



2022年2月4日

各位

会社名 東洋製罐グループホールディングス株式会社
代表者名 取締役社長 大塚 一男
(コード番号 5901 東証第一部)
問合せ先 総務部長 浅田 真一郎
(TEL 03-4514-2001)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年10月29日に公表いたしました2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）における業績予想および配当予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|----------------|---------------|---------------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想（A） | 百万円 805,000 | 百万円 29,000 | 百万円 37,000 | 百万円 26,000 | 円 銭 141.09 |
| 今回修正予想（B） | 813,000 | 34,000 | 42,000 | 29,000 | 157.07 |
| 増減額（B－A） | 8,000 | 5,000 | 5,000 | 3,000 | |
| 増減率（％） | 1.0 | 17.2 | 13.5 | 11.5 | |
| （ご参考）前期実績 （2021年3月期） | 748,724 | 26,667 | 27,326 | 15,946 | 84.79 |

(2) 修正の理由

売上高は、海外子会社において、製缶・製蓋機械や飲料充填品の販売が好調に推移していることなどにより、前回予想を上回る見込みです。利益面では、売上高が増加することなどにより、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想を上回る見込みです。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

| | 第2四半期末 | 期末 | 合計 |
|--------------------------|--------|-------|-------|
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 前回発表予想 | | 23.00 | 46.00 |
| 今回修正予想 | | 55.00 | 78.00 |
| 当期実績 | 23.00 | | |
| (ご参考) 前期実績 (2021年3月期) | 7.00 | 36.00 | 43.00 |

(2) 修正の理由

2022年3月期の期末配当金につきましては、「中期経営計画2025」に掲げた株主還元方針に基づき、上記の業績予想の修正を踏まえ、直近の配当予想から1株当たり32円増配し、1株当たり55円に修正いたします。これにより、2022年3月期の年間配当金は78円となる予定であります。

(ご参考) 「中期経営計画2025」に掲げた株主還元方針

「中期経営計画2025」期間中は、総還元性向80%を目安に株主還元を行います。

① 配当金

連結配当性向50%以上を目安とする

1株当たり46円を下限とし、段階的に引き上げる

② 自己株式取得

機動的に実施する

※資産売却等による特別損益は、原則として、総還元性向および連結配当性向を算定するうえでは考慮いたしません

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後さまざまな要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上